

新人画会関連資料

1943年麻生三郎・松本竣介らが結成した新人画会。
今回の展覧会では出品されていませんが、彼らの画家としての誇りを見てくださいませんか？

	書名	著者名	出版者	出版年	請求記号	資料番号
1	ボタン落とし	鶴岡美直子著	美術出版社	2001. 6	723N/TS86T/	9110316959
2	井上長三郎	[井上長三郎画]	時の美術社	1975. 8	723N/I57I/	9110255227
3	井上長三郎展	井上長三郎[画]	伊丹市立美術館 神奈川県立近代美術館	2003. 2	T723N/I57K/ 2003	9110416239
4	大野五郎画集	大野五郎[画]	愛宕山画廊	1971. 11	723N/O67O/	9110390900
5	寺田政明画集	寺田政明[画]	愛宕山画廊	1972. 11	723N/TE43T/	9110390876
6	松本竣介	松本竣介[画]	共同通信社	c1998	T723N/MA81N/ /1998	9110286395
7	松本竣介とその友人たち	村上善男著	新潮社	1987. 4	723N/MA81M/	9110039554
8	糸園和三郎とその時代展	糸園和三郎ほか [画]	大分県立芸術会館	1995	T723N/I91O/ 1995	9110253456
9	鬚光	鬚光[画]	時の美術社	1975. 10	723N/A25A/	9110284274
10	鬚光と交友の画家たち	広島県立美術館, 岩手県立美術館編	広島県立美術館	c2001	T723N/A25H/ 2001	9110430784
11	鬚光展	鬚光[画]	毎日新聞社	c2007	T723N/A25T/ 2007	9110467434
12	鶴岡政男展	鶴岡政男[画]	東京新聞	c2007	T723N/TS86G/ 2007	9110481845
13	三彩		三彩社	1963. 1		



昭和18年(1943)、鬚光・麻生三郎・糸園和三郎・井上長三郎・大野五郎・鶴岡政男・寺田政明・松本竣介により結成。出征・疎開などによる会員の離散、東京への空襲の激化もあり実質の活動期間は約1年半に過ぎない。しかし戦時色が美術界を覆っていた時代にあつて、戦意昂揚とは脈絡を異にする、自己の芸術性に立脚した作品がまとまって発表されたことは、特異な性質であり注目に値する。

『昭和期美術展覧会 出品目録 戦前篇』(平成18. 5 中央公論美術出版)より

13
戦争が暗い影を落とす中、画家としての誇りを失わなかった新人画会の姿がここに。メンバーの1人、大野五郎による回想。